

収支計算書に対する注記

1 資金の範囲について

資金の範囲は、現金預金、短期金銭債権債務及びこれに準ずるものとする。
なお、前期末及び当期末残高は、下記2に記載のとおりである。

2 次期繰越収支差額に含まれる資産及び負債の内訳

(単位:円)

科 目	前期末残高	当期末残高
現金預金	55,724,766	47,319,771
未収金	319,872	389,256
貯蔵品	177,757	152,447
合 計	56,222,395	47,861,474
未払金	1,339,435	1,122,570
預り金	400,306	238,412
前受金	1,299,200	1,748,800
合 計	3,038,941	3,109,782
次期繰越収支差額	53,183,454	44,751,692

3 科目間の流用及び予備費の使用

(1)科目間の流用
該当なし

(2)予備費の使用
一般会計の予備費支出-3,000,000は、会議費)その他会議費支出に充当し、当該科目の予算額に含めて表示している。

科 目	当初予算額	予備費使用額	使用后予算額
会議費)その他会議費支出	2,400,000	3,000,000	5,400,000
予備費支出	4,500,000	-3,000,000	1,500,000